



Daiwa House
Group

2019年11月13日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井 敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

■JR 北海道函館本線「函館駅」前における複合商業施設 「HAKOVIVA (ハコビバ)」2019年12月1日オープン

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、北海道函館市において複合商業施設「HAKOVIVA（ハコビバ）」を建設してまいりましたが、2019年10月29日に竣工しました。12月1日（日）にオープンし、12月7日（土）にグランドオープニングイベントを開催します。

「HAKOVIVA」は、JR 北海道函館本線「函館駅」徒歩1分に位置し、防災医療拠点の機能をもつ、ホテル（客室261室）と19の店舗※1からなる地上11階建ての複合商業施設です。昭和の街並みを再現した「函館駅前横丁」のほか、スポーツジム、コンビニエンスストア、飲食店など利便性の高い施設を集めました。

当施設は地域に根差した複合商業施設として、函館の経済の発展に貢献することを目指します。

※1. 11月11日現在。最大24店舗出店可能。現在も出店調整中の店舗があるため、出店店舗数は変更になる可能性があります。



【「HAKOVIVA」完成予想図】

■「HAKOVIVA」の施設コンセプト

「函」館とイタリア語で万歳や歓声を表す「VIVA（ビバ）」を組み合わせた名称。

函館市民をはじめとする日本や世界の人々が集い、交流し、皆に幸せを「運ぶ場」として新しい文化を創造していきます。



1. にぎわい創出の複合開発プロジェクト

「HAKOVIVA」は3つのエリアに分け、ホテル棟を「ステーションサイド」、店舗棟を「スクエアサイド」、カフェ棟を「ゲートサイド」としました。「スクエアサイド」と「ゲートサイド」には北海道や函館市を代表する飲食店や物販店が18店舗出店します。

当施設の中央には、函館市民や観光客の交流を目的としたシンボルツリー（ヒムロスギ）のある交流広場「ハコビバスクエア」を設け、「函館駅前広場」や函館市内の周辺と連携したイベントを開催し、「函館駅」前の活性化に貢献することを目指します。

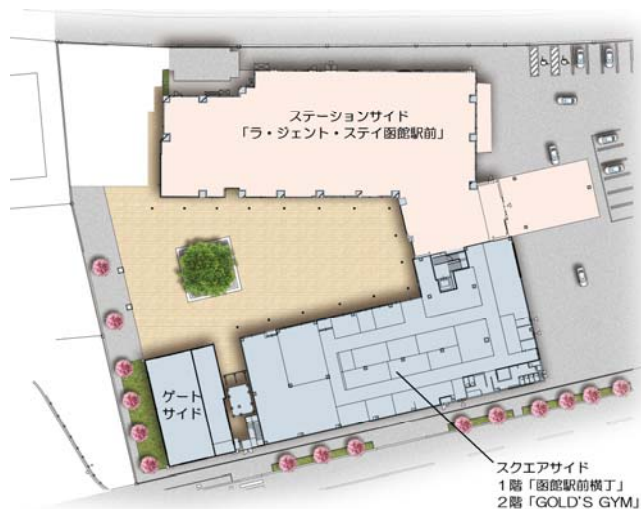
(1) 北海道や函館を代表する店舗が立ち並ぶ「スクエアサイド」と「ゲートサイド」

「スクエアサイド」の1階には昭和の函館の街並みを再現した「函館駅前横丁」を設け、北海道や函館を代表する店舗が立ち並びます。

また、「スクエアサイド」の2階には、初心者からアスリートまで利用できるフィットネスクラブ「GOLD'S GYM（ゴールドジム）」が函館市に初出店します。



【「スクエアサイド」内観イメージ】



【「HAKOVIVA」配置図】

(2) グループでの宿泊にも対応できる地上11階、客室261室のホテルが建つ

「ステーションサイド」

「ステーションサイド」には、「ラ・ジェント・ステイ函館駅前」（地上11階建、客室数261室）が12月1日（日）に開業します。グループでの宿泊にも対応できるよう、4名が泊まることができるデラックスファミリーツイン（16室）や、函館の海を眺望できるプレミアムツイン（6室）など多彩な客室を用意しました。また、函館山の景観が望めるスイートルームも設けました。



【スイートルーム内観】

あわせて、客室の一部（4室）には、家具・家電付きのサービスアパートメントを用意し、インバウンドの長期滞在型観光にも対応します。さらに、天然温泉の大浴場や道南の食材を用いたレストラン、バーを設けました。

（3）防災医療拠点の機能を併せもった施設

当社が開発する「ロイヤルパークス」シリーズは、災害時に「防災医療拠点」となるER^{※2}機能を持たせた施設建設を推進しており、「HAKOVIVA」は北海道内において札幌に次ぐ2棟目のER施設となります。災害時には、当施設内の避難スペース・設備機器・備蓄した物資を提供することが可能です。

あわせて万が一、災害により陸路が遮断されても、「ステーションサイド」の屋上に設置した緊急救助用のホバリングスペースを利用することで物資の搬入や傷病者の搬出が可能となり、函館市の安全・安心な街づくりに寄与します。

※2. エマージェンシーレスポンス。都市災害時に近隣住民の災害対策本部の役割を果たす機能

2. 函館文化の象徴である「和洋折衷建築物」を取り入れた外観

「HAKOVIVA」の外観は、函館独自の「和洋折衷建築物」として発展してきた歴史・精神を取り入れ、「和」「洋」「クラシック」「モダン」を組み合わせ、函館の華やかな街並みと調和するように配慮しました。

また、建築物が周囲に与える圧迫感を軽減できるように、「函館駅」からの連続性や「函館駅前広場」との一体性にも配慮しました。



【外観イメージ】

■ 施設概要

施設名称	： 「HAKOVIVA（ハコビバ）」
所在地	： 北海道函館市若松町 12-8
交通	： JR 北海道函館本線「函館駅」徒歩 1 分
敷地面積	： 9,887.51 m ² （2,991 坪）
用途地域	： 商業地域
地権者	： 函館市・北海道旅客鉄道株式会社
建物用途	： ホテル 261 室 16.39 m ² ～159.81 m ² サービスアパートメント（261 室の内 4 室）43.0 m ² ～49.9 m ² 店舗 19 店舗（最大 24 店舗予定）
構造	： ステーションサイド：RC 造地上 11 階建 スクエアサイド：鉄骨造地上 2 階建 ゲートサイド：木造地上 2 階建
建築面積	： ステーションサイド：1,606.74 m ² スクエアサイド：1,183.99 m ² ゲートサイド：216.58 m ² その他（ゲート・ゴミ置き場）：42.66 m ² 合計：3,049.97 m ²

延床面積：ステーションサイド：11,031.67 m²
スクエアサイド：2,098.69 m²
ゲートサイド：346.55 m²
その他（ゴミ置き場）：6.56 m²
合計：13,483.47 m²

営業日：年中無休（設備点検などで臨時休館になることがあります。）
営業時間：10:00～22:00（店舗により異なります。）
来場目標：商業施設 年間約150万人
ホテル 年間約13万人

駐車場：128台
ホテル付帯施設：レストラン・天然温泉・バー
着工：2018年3月15日
竣工：2019年10月29日
オープン：2019年12月1日
事業者：大和ハウス工業株式会社
商業施設経営：大和リビングマネジメント株式会社
ホテル運営：ABアコモ株式会社
設計・監理：二本柳・澄・ロゴス設計共同企業体
施工：岩田地崎・森川・今井・澤田 特定建設工事共同企業体
URL：<https://www.hakoviva.com>

以上

お問い合わせ先		
広報企画室	東京広報グループ	03 (5214) 2112
	広報グループ	06 (6342) 1381

【店舗一覧表】 2019年11月11日現在

	業種	店名	12月1日 オープン	備考
ステーション サイド	ホテル	ラ・ジェント・ステイ 函館駅前	●	
	コンビニエンスストア	ローソン函館駅前店	●	11月29日 先行オープン
スクエア サイド	飲食店（8店舗）			
	ジنگスカン	箱館ジنگスカン 本店	●	
	カフェ	甘味処 抹茶茶房	●	
	ミニたい焼き	まつり庵	●	
	寿司・和食	海峡 海味鮨	12月中旬オープン	
	タピオカドリンク	teaser	●	
	海鮮丼	函館朝市海鮮	●	
	油そば	油そば かたぶら	●	
	居酒屋	呑み処 たまゆら	●	
	物販店（5店舗）			
	水産加工物販売	函館まるなま水産	●	
	かまぼこ販売	宮原かまぼこ	2020年春オープン	
	菓子販売 (一部カフェあり)	千秋庵菓寮	●	
	土産品販売	鶴井亀作商店	●	
	土産品販売	おみやげ処 ほのか	●	
	サービス（3店舗）			
	貸衣装	はこだて衣装	●	
	リラクゼーション	てもみ庵	●	
	スポーツジム	GOLD'S GYM 函館店	12月7日オープン	
	ゲート サイド	飲食店（2店舗）		
カフェ		プティ・メルヴィーユ 函館駅前店	●	11月29日 先行オープン
ラーメン		おんじき庭本 函館駅前店	●	